

グループ会社連携によるサステナブル取組体制の構築

【申請No.4】

東邦リース株式会社

1. 概要

人材育成(リーストレーニー)、SDGs 関連リース(ESG リース・SDGs リース)により、東邦銀行グループとして脱炭素社会実現へのマインドの醸成、推進体制の構築および関連機関との連携強化により、グループ一体でのワンストップサービスを実現することで脱炭素機器の導入を支援し、サステナブル関連への取組み促進を図ったものです。

2. 取組の目的

- (1) 世界的に求められている脱炭素社会の実現への寄与および福島県における課題解決を通じて、福島県の持続可能な成長に貢献するためサステナブル関連への取組みを強化する。
- (2) 低炭素設備の導入促進をすすめるとともにリース業務を通じ、福島県の持続可能な成長に向けた幅広い業種への成長を支援する。
- (3) 東邦銀行グループと関連機関の連携強化により、グループ一体でのワンストップサービスを実現し地域社会への貢献に寄与する。

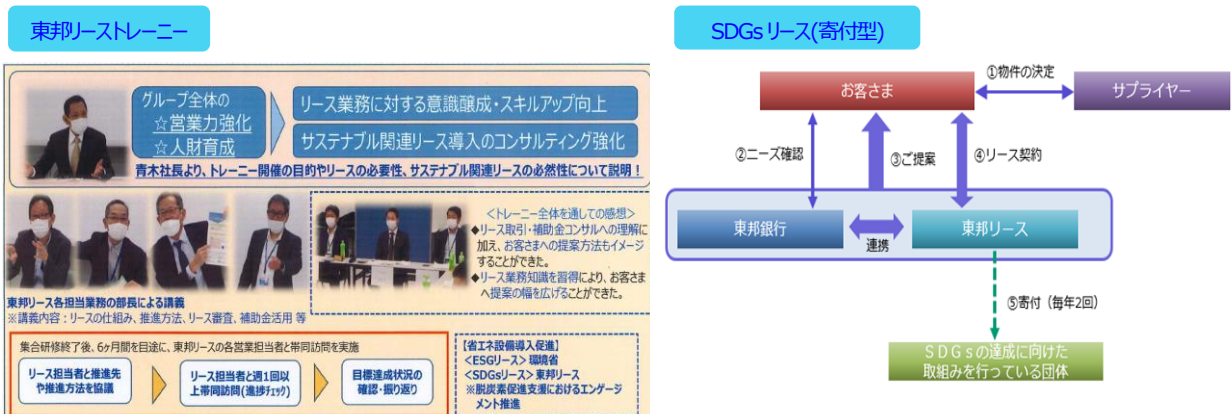
3. 取組内容・ポイント

【東邦リーストレーニー】

- 目的 (1) 東邦銀行若手行員のリース知識の習得、および東邦リース営業担当者との帯同訪問による実践的なOJT 実施により、リースに対する意識醸成、リース業務のスキルアップ向上を図る。
(2) サステナブル関連リース導入のコンサルティング体制強化をすすめる。
- 実績 2022～2023 年度 全3回 集合研修 実践フォロー研修 受講者 34 人(内 女性 10 人)
2024 年度 全2回開催予定 定員各 20 名
- 内容 ①リース基本・審査・案件取上 ②ESG・SDGs リース活用 ③成功事例(推進ポイント)

【とうほう SDGs リース(寄付型)】※取扱開始:2023 年 6 月～

- 目的 お客さまが省エネ・脱炭素機械等を導入する際、リース取引を通じてお客さまの SDGs の達成に向けた取組支援、および地域社会の環境負荷の低減に貢献する。
- 対象機器 省エネ・脱炭素機器等:「低炭素設備リース信用保険」の対象となる低炭素設備等
医療画像機器等:「ESG リース促進事業」にて指定された機器等
- 寄付先 SDGs の達成に向けた取組みを行っている団体 ※年 2 回寄付



4. 今後の展望

東邦銀行グループとの連携を強化し、脱炭素支援におけるエンゲージメント推進により、サステナブル関連の取組みをブラッシュアップし、ESGリース導入推進により持続可能な成長に向けた幅広い業種への成長を支援することで、地域社会への貢献に寄与していきたい。